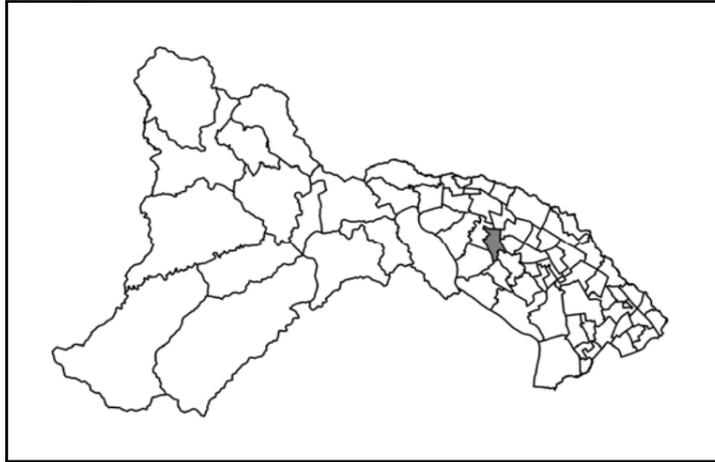


○地区を構成する町丁

【緑区】下九沢、【中央区】下九沢、上溝1丁目・2丁目、南橋本4丁目

○位置図



○地区自治会連合会名(自治会名)

横山(下九沢団地, 自治会法人下九沢中の原, 宮の上団地, 下九沢加藤原, 下九沢中横山), 大沢(自治会法人下九沢宮下, 作の口, 桜木台), 上溝(自治会法人四ツ谷, 自治会法人久保)

○地区概況

地形は、2段の台地（上段、中段）からなり、台地の境には段丘崖が発達している。また、台地（中段）を鳩川が流れる。上段は集合住宅や工業用地が多く、中段は主に住宅地である。主要な道路として、国道129号が南北方向に通っている。

○建物数・人口

区分	建物 (棟数)		人口 (人)	
	棟数	比率	人数	比率
木造(昭和55年以前)	528	22.6%	454	4.2%
木造(昭和56年以降)	1,418	60.4%	7,405	68.8%
非木造(昭和55年以前)	138	5.8%	2,323	21.3%
非木造(昭和56年以降)	307	13.0%	2,323	21.3%
合計	2,391	100%	10,182	100%

○所見

- ・鳩川沿いの低地に、川に近接する住宅地がある。
- ・鳩川の右岸から避難する経路には、鳩川とやや急な段丘崖の坂道がある。
- ・富士山の大規模噴火時には2～30cmの降灰が予測されており、その場合、道路・鉄道の通行不能をはじめ、停電や取水停止など重大な被害を受ける。

○防災関連施設

市役所、まちづくりセンター、出張所等の主な公共施設	
警察署	
消防署	
消防団詰所	四ツ谷, 宮下, 作の口
病院等	さがみりハビリテーション病院
主な災害時要援護者施設	ユノトレメゾンさがみ, レストヴィラ上溝, アベーテ, グループホーム さくらの郷, グループホームたんぼぼ上溝, 軽費老人ホーム ケアハウス みたけ
幼稚園、保育園	あかね幼稚園, てるて幼稚園, むくどり保育園
学校、大学	作の口小学校
避難所	作の口小学校
※洪水時避難所兼用	
洪水時避難所	
広域避難場所	下九沢団地一帯
防災備蓄倉庫	作の口小学校
※広域避難場所対応	
臨時ヘリポート	

○地震被害予測結果

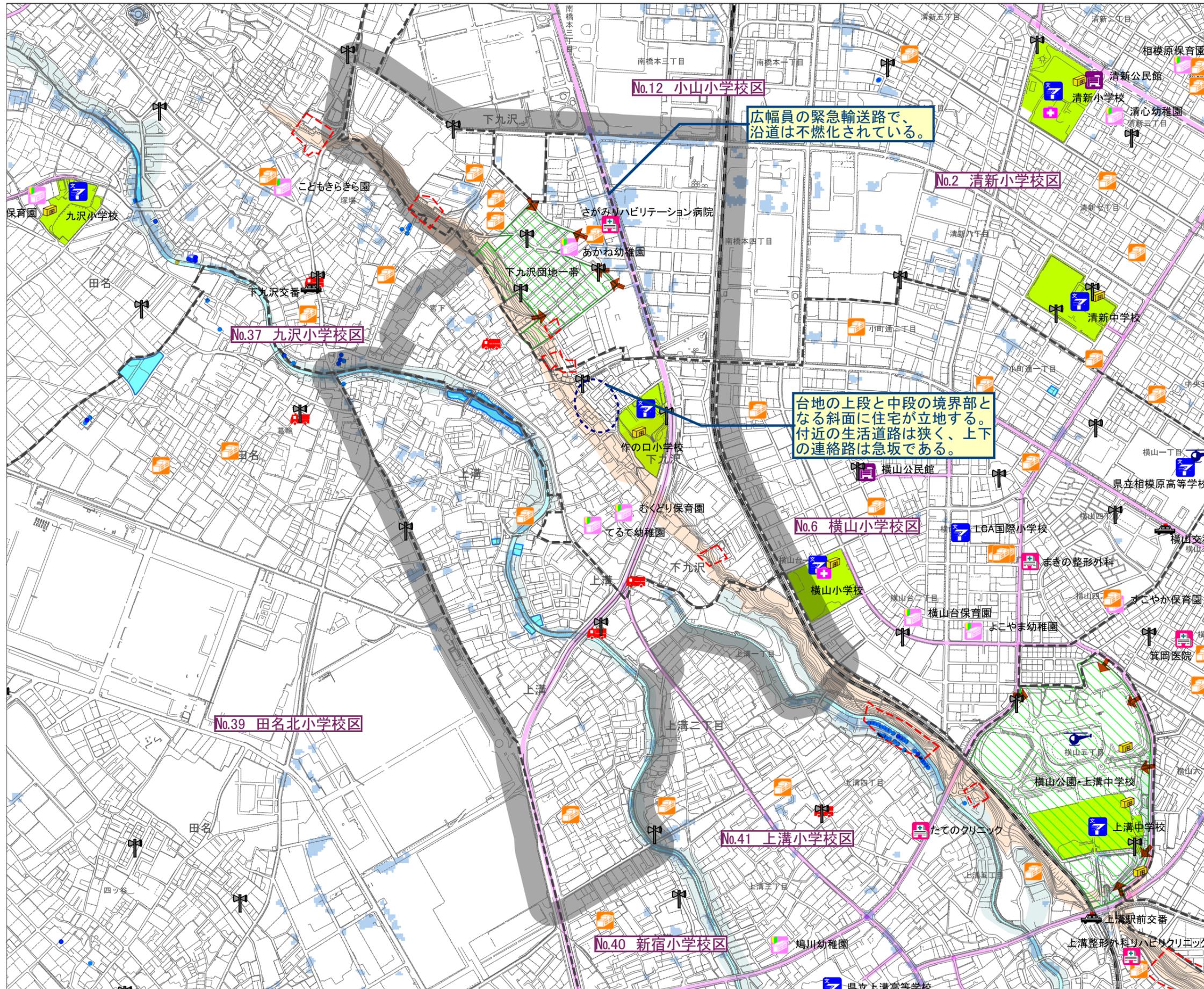
	東部直下地震		西部直下地震		大正関東タイプ地震	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	107 棟	4.5 %	63 棟	2.6 %	14 棟	0.6 %
建物焼失	15 棟	0.6 %	6 棟	0.2 %	0 棟	0.0 %
死者	7 人	0.1 %	4 人	0.0 %	1 人	0.0 %
閉込者	38 人	0.4 %	23 人	0.2 %	5 人	0.0 %
重傷者	8 人	0.1 %	5 人	0.0 %	1 人	0.0 %
軽傷者	51 人	0.5 %	40 人	0.4 %	18 人	0.2 %
避難所避難者(当日)	297 人	2.9 %	189 人	1.9 %	55 人	0.5 %
避難所避難者(1週間後)	750 人	7.4 %	618 人	6.1 %	322 人	3.2 %

○災害危険度評価

危険度評価項目	→危険度が高い
水害	■■■■■
土砂災害	■■■■■
地震による地盤災害	■■■■■
地震による建物被害、火災	■■■■■

○近年の主な災害履歴

平成 2年 8月 8日 床下浸水1戸



防災関連施設等

	市役所、まちづくりセンター等
	公民館、主な公共施設等
	警察署、交番、駐在所
	消防署
	消防団詰所
	病院等
	主な災害時要援護者施設
	幼稚園、保育園
	学校、大学
	避難所・洪水時避難所
	広域避難場所
	広域避難場所への車両進入可能箇所
	救護所
	防災備蓄倉庫
	ひばり放送塔
	雨水調整池
	臨時ヘリポート
	災害時協力井戸
	緊急輸送路
	小学校区境界
	地区自治会連合会境界

地形分類

	山地・丘陵地
	低地
	台地
	台地上の浅い谷
	段丘崖
	山麓堆積地形・扇状地
	人工地形

災害履歴

	浸水があったところ
	土砂災害があったところ

災害危険箇所等

	重要水防区域
	浸水想定区域(河川氾濫)
	浸水想定区域(内水)
	浸水被害警戒地域
	土石流危険渓流
	土石流危険区域
	急傾斜地崩壊危険箇所
	地すべり危険箇所

書き込み欄

みなさんが知っている防災の情報を記入しましょう(例: 浸水しやすいところ、防火水槽の位置など)

